

冬季休業後集会が行われました。

1月9日、冬季休業後集会が行われました。

集会では、校長、進路指導主事それぞれからお話がありました。

校長からは、「今年は、能登での大地震や羽田空港での航空機事故など大変なニュースから始まりました。こういうときこそ、日常を大切に、自分に何ができるのか、考えてほしい。以前に、心が動く時が行動するときであるとお伝えしました。行動して、良かったと思うことは継続してほしい。たとえ結果がすぐに出ない場合もあるかもしれない。そういうとき、行動を振り返る機会をもち、有効な手立てを考えてほしい。」というお話をいただきました。また、進路指導主事からは、「進路状況や進路決定に向けての自己PRの仕方について」のお話をいただきました。

生徒の皆さんには、寒さに負けず体調に気をつけて、進路決定に向けて、一層努力を重ねてほしいと思います。

